

令和8年度 第33回全国盲学校通信陸上競技大会実施要項

1 目的

- (1) 全国盲学校生徒の陸上競技記録を集計し現状を把握する。
- (2) 競技成績を競い合うことにより、生徒の今日能力の向上及び体力の増進を図る。
- (3) 視覚障害者特有の競争競技に取り組み、生徒の能力を最大限発揮させる。

- 2 名 称 全国盲学校通信陸上競技大会
3 主 催 全国盲学校体育連盟 全国盲学校長会
4 主 管 熊本県立盲学校(九州地区)
5 大会期間 令和7年12月1日(月)～令和8年11月30日(月)

6 参加資格

- (1) 全国盲学校体育連盟加盟校に在籍している中学部・高等部の生徒であること。
(参加者は、記録集に名前・学校名が記載されることをご了承ください。)
- (2) 公認陸上競技場および公認審判員による競技運営が行われた大会とする。

【大会例】

- ①各地区盲学校体育連盟主催の競技会
 - ②全国障害者スポーツ大会及び都道府県主催の障害者スポーツ大会
 - ③日本身体障害者陸上競技連盟及びその関係組織が主催する協議会
 - ④全国及び各地区、都道府県の中学校体育連盟・高等学校体育連盟主催の競技会
 - ⑤IPC(国際パラリンピック委員会)・IBSA(国際視覚障害者スポーツ連盟)
NPC(日本パラリンピック委員会)が主催する協議会
 - ⑥日本陸上競技連盟及び都道府県の陸上競技協会主催の競技会など
- (1) 円周走、円周リレーについては校内競技会として実施したもので参加を認める。

7 競技規則

全国障害者スポーツ大会競技規則集(日本障害者スポーツ協会編)、日本築城競技連盟競技規則に準ずる。

※「全国盲学校通信陸上競技大会ルールについての補足・概要(令和5年1月改訂)」(別紙)を定めている範囲内で行う。

8 視覚区分(クラス分け)

※視覚区分は、「矯正後の良い方の視力」で判定する。

区分1	視力0.01まで ※競技中は必ずアイマスク等を着用する
区分2	その他の視覚障害

【備考】

- (1) 区分の判定は、学校実施による健康診断等のものでも可。
- (2) 国際クラス分けを採用している大会(6参加資格(2)－③および⑤に該当)に B2区分(視力手:::動弁～0.03)で参加した場合は、アイマスク等を着用しないので、視力が0.01以下であっても区分2にエントリーすること。

9 競技種目

〈区分1〉 矯正後の良い方の視力が0.01まで 必ずアイマスク等を着用		〈区分2〉 その他視覚障害 アイマスク等着用なし	
①	50m走	①	50m走
②	100m走	②	100m走
①	200m走	③	200m走
④	100m円周走	④	800m走
⑤	800m走	⑤	1500m走
⑥	1500m走	⑥	立幅跳
⑦	立幅跳	⑦	走幅跳
⑧	走幅跳	⑧	走高跳
⑨	ソフトボール投げ	⑨	ソフトボール投げ
⑩	ジャベリックスロー	⑩	ジャベリックスロー
⑪	砲丸投げ(高等部のみ)	⑪	砲丸投げ(高等部のみ)
⑫	400m円周リレー	⑫	400mリレー

【備考】

- (1) 視力は矯正後の良い方の視力による区分(学校実施により健康診断によるものでも可)で、区分1はかならずアイマスク等を着用する。
- (2) 参加種目数は1名につき2種目までとする。(リレーは含まない)
- (3) 同一種目への参加は1名につき1記録までとする。

10 成績発表 全国盲学校連盟より記録集を加盟校に送付する。

11 表彰 各種目上位3名まで賞状を授与する。

12 申込み方法

- (1) 各校は集計用紙に必要な事項を記入し、各地区事務局へ送付する。
- (2) 各地区事務局は E メールで参加申し込みファイルを送付するので、各地区のデータがそろい次第、熊本県立盲学校まで E メールで申し込むこと。

13 申込み先

〒862-0901

熊本県熊本市東区東町3丁目14番1号

TEL 096-368-3147

FAX 096-368-3148

Eメール kumamoto-tushin-89@g.bears.ed.jp

担当 齊藤 玲子

14 申込み締切 各地区事務局には令和8年12月 3日(木) 必着
大会主管校には令和8年12月10日(木) 必着